

総務教育常任委員会資料

(平成24年10月10日)

〔 件 名 〕

- ・ 住民参加型市場公募地方債（「ゲゲゲのふるさと」とっとり県民債）
の発行について 【財政課】・・・1
- ・ 平成26年度の一斉更新にあたっての指定管理者制度見直し方針(案)について
【業務効率推進課、財政課】・・・2
- ・ イズミヤ山陰フェアの開催について 【関西本部】・・・3
- ・ 名古屋における情報発信等について 【名古屋代表部】・・・5

総 務 部

住民参加型市場公募地方債（「ゲゲゲのふるさと」とっとり県民債） の発行について

平成24年10月10日
財 政 課

平成24年度第1回住民参加型市場公募地方債（「ゲゲゲのふるさと」とっとり県民債）を下記のとおり発行します。

今回は、クリーンエネルギー導入事業、防災関連事業等に充当するため、10億円を発行します。

1 発行目的

県民の皆様に、用途を明確にして発行する県債を購入していただくことにより、県の事業や財政状況に関心を持っていただき、県政参加を推進するとともに、資金調達の多様化を図ることを目的とします。

2 発行総額

10億円（10年債）

3 充当対象事業

農業農村小水力発電施設導入事業、自然災害防止事業等（以上、一般会計）、再生可能エネルギー発電施設導入促進事業（企業会計）

4 取扱金融機関

株式会社鳥取銀行の県内56店舗

5 購入方法等

抽選方式

【申込期間】10月16日（火）～10月22日（月）

【申込方法】店頭、郵送、インターネットにより申込み

【抽選日】10月24日（水） * 当選者の購入手続きは10月29日（月）～11月5日（月）

【発行日】11月15日（木）

6 発行条件等

- | | |
|-------------|--|
| (1) 形 態 | 利付債 |
| (2) 償 還 方 法 | 満期一括方式 |
| (3) 償 還 期 間 | 10年 |
| (4) 利率・利回り | 0.78%（税引き後0.621543%） |
| (5) 年間利払回数 | 2回 |
| (6) 購入者の範囲 | 県内に在住又は勤務する個人（満20歳以上）、県内に拠点のある法人 |
| (7) 最低購入額 | 1万円 |
| (8) 購入上限額 | 1000万円 |
| (9) 公債の金額 | 1万円（本公債については社債、株式等の振替に関する法律（平成13年法律第75号）の規定の適用を受けるものとする） |
| (10) 発行価額 | 額面100円につき100円 |
| (11) そ の 他 | 本公債は振替地方債のため証券を発行しませんが、購入者の方には記念品として『「ゲゲゲのふるさと」とっとり県民債記念証』をお渡しします。 |

平成26年度の一斉更新にあたっての指定管理者制度見直し方針(案)について

平成24年10月10日
業務効率推進課・財政課

【現状】

○指定管理者制度の導入により、県民サービスの向上、コストの削減は概ね実現されている。

(県民サービス向上の例)

開所時間の延長、利用料金の減額・減免拡充、イベント・提供サービスの拡充による利用促進等

(コスト削減効果)

第2期指定管理委託料/指定管理導入前県負担額【公募】79%(14施設)【指名】80%(13施設)

【方針】

○現状を踏まえ、次のとおり見直しを実施する。

・指定管理委託料の積算には物価指数を用いて景気の動向を反映させ総額管理する。

・経費削減のインセンティブをより働かせるため、剰余金の2/3を指定管理者に補助金交付する。

○指定管理者の管理実績評価を更新時に反映させるというインセンティブを付与し、指定管理者の良好な管理運営への意欲を高めることで、よりよい県民サービスの提供に資する。

	見直し案	現状
指定管理期間	変更なし(ただし、良好な管理運営が履行されている限り、更新時にインセンティブを付与する制度を導入)	原則5年(新規の場合など、今後の施設のあり方に検討を要するものは原則3年)
実績評価の更新への反映	《公募》 前期指定管理期間の <u>管理実績を評価項目に追加</u> (実績に応じて加点・減点)する制度を次期から導入(反映は次々期から) ※なお、過去の指定管理期間中に生じた不適切事案が判明した場合には、次期更新時においても減点評価する 《指名》 前期指定管理期間の管理実績の評価に基づき、 <u>運営が適切に行われている場合には指名指定を継続することとし、その取扱いを明文化、明示する</u>	《公募》 特になし 《指名》 指名指定の場合、施設に係る社会的環境が変わることなく、指名団体の管理運営が誠実に履行されている限り、引き続き、指名指定することを内部的に整理(外部へ積極的な明示は行っていない)
鳥取県産業振興条例への対応	協定書で <u>原則県内発注(優先)を義務化</u> (対象範囲等は補助金の取扱いを準用)	文書により県内発注を要請
労働環境への配慮	指定管理施設従事者の労働環境を把握するため、事業報告(年次)による職員の雇用条件(雇用関係、勤務日数、人件費等)の報告を義務化	労働関係法令に係る監督行政機関からの指導等の状況の報告義務
人材育成への支援	人材開発センターの所有する教材の無償貸し出し、県庁内部講師の派遣、研修会場の提供など、 <u>指定管理者と協議しながら支援を実施</u>	特になし
再委託	<u>再委託について事前承認方式から実績報告に基づく事後点検方式に改め、事務の簡素化を図る</u>	再委託については全て事前承認が必要

指定管理委託料の積算	○支出は前回予定価格をベースに物価指数をもとに算定 ○収入増は全額指定管理者に還元	公募:人件費を除く支出は前回予定価格の95%、収入は実績相当額(収入増の1/2は指定管理者に還元) 指名:人件費を除く支出は実績相当額、収入も実績相当額(収入増の1/2は指定管理者に還元)
指名指定に係る指定管理委託料剰余金の取り扱い	剰余金全額を県に返還後、真に経営努力といえる経費の2/3を翌年度補助金交付 ※ただし、経営努力といえない経費は委託料剰余額から控除	剰余金全額を県に返還後、真に経営努力といえる経費の1/2を翌年度補助金交付
修繕費の負担区分	施設の経過年数、規模に応じた修繕費の上限を設定(250万円未満、50万円未満、その他) ※250万円は県会計規則上、随意契約可能な上限額(工事又は製造の請負にかかる契約)	・施設等に係る修繕(発注1件あたり50万円未満のものは指定管理者の責任) ・施設の構造及び設備の改良並びに施設等に係る修繕(発注1件あたり50万円以上のものは県の責任)

【参考】「とっとり花回廊での不適切な会計事務事案を受けた対応」について

下記対応について、平成24年10月3日付第201200105977号により指定管理施設所管課に文書で通知

1 施設所管課における会計事務実地検査(過去2年間分)の緊急実施
(検査内容)

- ・入場券等の取り扱いに関するルールの整備状況(管理方法、受払簿等帳簿類の整備等)
- ・未利用の入場券等の保管状況の確認
- ・入場券等の通し番号に発行済み分と未利用分に欠番が生じていないかどうかの確認
- ・入場券等の販売がわかる根拠資料(半券の残った綴り等)の保存状況
- ・入場券等の販売がわかる根拠資料(半券の残った綴り等)と入場者数、収入額との突合

2 業務報告書(毎月)への会計事務内部チェック結果の記載等について指定管理者への周知

- ・指定管理者は、今後、入場料収入と入場者数及び入場券、領収書の点検結果など、会計事務の内部チェックの結果について毎月の業務報告書に記載の上、施設所管課に報告すること。
- ・指定管理者は、不適切事案が発生した場合に迅速に施設所管課に報告すること。

※ 当該不適切事案は、前頁「実績評価の更新への反映」により対応。

イズミヤ山陰フェアの開催について

平成24年10月10日

関 西 本 部

大阪府を中心に展開している大手小売業者の「イズミヤ」では、10月13日(土)、14日(日)にかけて関西圏の70店舗で「山陰フェア」を開催し、鳥取県・島根県の特産品を販売するとともに、山陰ディスティネーションキャンペーンのPRも実施しますので概要を報告します。

なお、イズミヤにおいて全店規模での山陰フェアは、今回初開催となります。

1 開催月日

平成24年10月13日(土)、14日(日)

2 開催場所

イズミヤ 70店舗

3 内 容

(1) 販売について

「山陰フェア」として鳥取県・島根県産の食品を販売する。

品目は、農産物、畜産物、水産物、加工食品であり、主な商品は以下のとおりです。

〔鳥取県〕 大山ハム各種商品、境港産鮮魚(甘エビ・天然鯛・ベニズワイ等)、農産物、特産品、菓子類等

〔島根県〕 和菓子、塩干品(カレイ・あじ開き等)、赤てん(揚げかまぼこ)、あごのやき、木次パスタライズ牛乳、ゆずの砂糖漬、津田かぶ漬、農産物、水産物、特産品等

(2) 山陰ディスティネーションキャンペーンPR

JR西日本の山陰ディスティネーションキャンペーン(山陰DC)をPRするため、各店頭にて山陰DCのポスター、のぼり、パンフレットを配置する。

また、山陰DCにからめて、鳥取県、島根県の山陰DC協議会が主体となり、プレゼント企画を実施(賞品:松葉がに、鮮魚詰め合わせ等の特産品で、特賞としてペア宿泊券を用意)。

4 告知方法

- ・70店舗共通の新聞折り込み広告を作成・配布(10月13日)
- ・イズミヤのホームページでの告知
- ・鳥取県関西本部、島根県大阪事務所がそれぞれホームページ、メールマガジン等で関西在住のゆかりの方々に告知を行う。

5 主催

イズミヤ株式会社

※衣料品、食料品、電器、家具、レジャー用品、日用雑貨等の総合小売業のチェーンストア。本社は大阪市西成区にあり、関西地方を中心に、岡山県、宮崎県、茨城県、千葉県、栃木県、東京都にも展開。店舗数は88店舗で、関西は81店舗(平成24年9月末現在)。

(参考)

JR西日本では、9月28日(金)から山陽新幹線の車内で「山陰フェア」を開催。

開催期間 約3ヶ月間

販売商品 (鳥取県) らっきょうチョコレート、しょうがチョコレート
かに寿司(一部の列車のみ)

(島根県) ゆずっこ(飲料水)、すずきのスパイスモーグ
あご野焼(ちくわ)、わだつみの精(完熟海藻焼酎)

名古屋における情報発信等について

平成24年10月10日
名古屋代表部

1 鳥取県の情報発信について

名古屋において、まんが王国とっとりなど鳥取県の情報発信や観光PRを実施します。

(1) 「第58回名古屋まつり」での鳥取県PR

名古屋の秋の最大の祭りに鳥取県も参加し、まんが王国とっとり及び鳥取県観光PRを実施します。

- ・日 時 10月20日(土)、21日(日) 正午～午後8時30分
- ・会 場 名古屋まつり「オアシス21・銀河の広場」(名古屋市東区東桜)
- ・内 容 ・鳥取県ブースを設置し、まんが王国とっとり及び観光PRを実施します。
・パードプリンセスによるステージショーでまんが王国とつとりをPRします。
- ・来場者数 77万人程度(平成23年実績)
- ・主 催 名古屋まつり協進会(名古屋市、愛知県、名古屋商工会議所)
- ・参 考 「名古屋まつり」…名古屋の中心街全体を会場に、織田信長・豊臣秀吉・徳川家康の三英傑の行列、名古屋市の山車や神楽、名古屋にゆかりのある自治体の観光PRなどが行われる名古屋の秋を彩る祭り

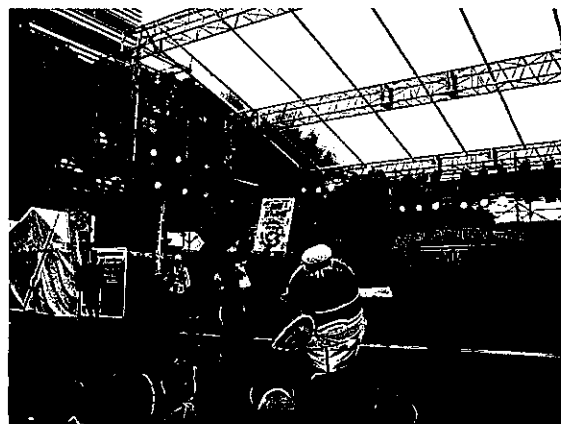
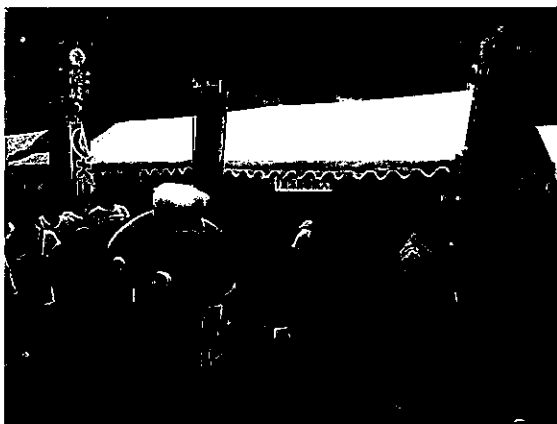
(2) 「ふるさと全国県人会まつり2012」での鳥取県PR

東海地区にある各県県人会が集う祭りに東海鳥取県人会と鳥取県が一体となって参加し、鳥取県をPRしました。

- ・日 時 9月8日(土)、9日(日) 午前10時～午後6時
- ・会 場 久屋大通公園(名古屋市中区)
- ・内 容 鳥取県ブースを設置し、観光PRとともに二十世紀梨など特産品を販売しました。
ステージでは、しゃんしゃん傘踊りの披露の他、まんが王国とつとりをPRしました。
- ・来場者数 約16万人
- ・主 催 全国県人会東海地区連絡協議会、読売新聞社

(3) 中日新聞での鳥取県への旅の提案

- ・掲載紙 中日ショッパー(中日新聞社発行のフリーペーパー、新聞折り込みで69万部発行)
- ・掲載日 10月25日(木) 発行号:カラー全8段
- ・内 容 国際マンガサミット、国際まんが博の見所と秋の鳥取県の魅力(温泉、松葉がになど)を紹介し、鳥取県への旅を提案します。



「ふるさと全国県人会まつり2012」の様子

2 「とっとり企業人交流会 in 名古屋 2012」の開催について

中京地区の企業に対し、当県の経済・産業施策や企業立地環境等をPRするため「とっとり企業人交流会 in 名古屋 2012」を開催します。

(1) 日 時 11月9日(金) 午後5時30分～7時(「メッセナゴヤ2011」の3日目)

(2) 場 所 ポートメッセなごや(名古屋港金城ふ頭)内レストラン

(3) 参加者(予定) 中京地区の企業の方
鳥取県進出企業及び鳥取県企業と取引のある企業の方
メッセナゴヤ出展の県内企業の関係者、
(財)鳥取県産業振興機構職員など 約40名

(4) 内 容(予定)

- ① 鳥取県の経済成長戦略、立地環境等についての説明
- ② 質疑応答・参加企業からの提案
- ③ 意見交換会 等

(5) 「メッセナゴヤ2012」への鳥取県企業出展

「とっとり企業人交流会」開催前後には、ポートメッセなごやを会場に、日本最大級の異業種交流展示会である「メッセナゴヤ2012」が開催され、鳥取県からも4企業が出展し、自社製品を全国にPRします。

「メッセナゴヤ2012」の概要

- | | |
|------------|---|
| (1) 開催時期 | 平成24年11月7日(水)～10日(土) |
| (2) 場所 | ポートメッセなごや(名古屋港金城ふ頭) |
| (3) 主催 | メッセナゴヤ実行委員会(愛知県、名古屋市、名古屋商工会議所) |
| (4) 出展企業数 | 650社・団体(昨年度実績513社・団体) |
| (5) 入場予定者数 | 45,000人(昨年度実績50,753人) |
| (6) テーマ | 「環境・安全・モノづくり」 |
| (7) 当県出展企業 | 4社(株式会社エコマ、株式会社ケイケイ、気高電機株式会社、フォレストリア用瀬) |